

演習課題 ex06-1.c

`switch` 文は、`if`/`else` 文のような条件分岐のための構文である。ただし、`if` 文などと異なり、条件には整数型のみを利用することができる。

この `switch` 文を用いて、キーボードから何月かを 1~12 の整数値として入力すると、その月が前期(4~7)、夏休み(8~9)、後期(10~1)、春休み(2~3)のいずれかを出力することを繰り返すプログラム **ex06-1.c** を作成し、`kiso2` コマンドを用いて提出しなさい。ただし、入力した月が 1~12 の範囲外であるときには、メッセージを出力してプログラムを終了するものとする。

実行例：

```
t190900@s01cd0542-160:~/kiso2-2018/ex09$ ./ex06-1
m? 1
後期です
m? 3
春休みです
m? 5
前期です
m? 8
夏休みです
m? 10
後期です
m? 12
後期です
m? 14
なんですって？
```

From:
<https://www-slab.math.ryukoku.ac.jp/> - **www-slab.math**

Permanent link:
<https://www-slab.math.ryukoku.ac.jp/lecture/kiso2/ex/ex06-1.c>

Last update: **2019/10/29 17:43**